

# 佐賀市立大和中学校 大和の風

学校目標:～夢や目標をもち、思いやりの心とチャレンジ精神に満ちあふれた生徒の育成～

【第20号】令和8年1月30日発行

発行者 佐賀市立大和中学校

文責 木村 信人

<https://www.education.saga.jp/hp/yamato-j/>



## 「立志式」を終えて～未来への第一歩～（2年生）

1月29日（木）、本校体育館において、2年生184名による「立志式」を行いました。昨年度に引き続き、多くの保護者の皆様にご参加いただき、生徒一人一人の成長と決意を温かく見守っていただきました、心温まる式となりました。立志式は、これまでの歩みを振り返り、これからどのように生きていくかを見つめ、「志」を立てる大切な節目の行事です。生徒たちは、自分を高めるために大切にしたい思いや、将来へ向けた決意を一文字に込め、色紙に表しました。選ばれた漢字の中では、本校の学校目標でもある「チャレンジ精神」を象徴する「挑」が最も多く見られ、2年生らしい前向きな姿勢を感じることができました。また、式では、その一文字に込めた思いを、一人一人が堂々と発表しました。どの発表も素晴らしい、家族への感謝や「これから自分をさらに成長させたい」という強い意志が言葉の端々に表れており、頬もしさ溢れる姿に大きな成長を実感できました。



### 【校長からのメッセージ】

二年生のみなさん、そして保護者の皆様、本日は立志式を迎えたことを心からお祝い申し上げます。「立志式」は、自分のこれからの生き方を考え、志を立てる大切な節目の行事です。その由来は奈良時代の「元服」にあり、子どもから大人へと成長する節目として行われてきました。形や時代は変わっても、「自分の生き方を見つめる」という意味は今も変わらず受け継がれています。

十四歳を迎えた皆さん、心も体も大きく成長し、自分なりの考え方や価値観が芽生える時期です。同時に、「自分で考え、判断し、その行動に責任をもつ」ことが求められます。だからこそ、この中学二年生という時期に、これからどのように生き、どのような未来を目指すのかを立ち止まって考えることに、非常に大きな意味があります。

目標は、初めから立派である必要はありません。「これを頑張りたい」「こんな自分になりたい」という素直な思いで十分です。大切なのは、その思いを胸に、毎日を丁寧に積み重ねていくことです。今日の一日、明日の一日という小さな積み重ねこそが、一年後、そしてその先の自分を形づくっています。

これから的一年間、二年生として仲間と力を合わせ、大和中学校の中心として活躍してくれることを期待しています。勉強や部活動、学校行事など、日々の学校生活の中で成功だけでなく失敗も経験しながら、人として大きく成長していってください。挑戦したからこそ味わう悔しさや喜びは、必ず皆さんの力になります。

そして今日、胸に刻んだ「十四歳の志」を大切にし、迷ったときや苦しいときには、この日の気持ちを思い出しながら前へ進んでほしいと思います。この立志式が、一人一人の未来に向かって踏み出す力強い一步となることを願っています。



（ホームページ用では、個人の名前や鮮明な顔写真は載せておりません）

## 「思いやり」と「ルールを守る（秩序）」がつくる学校

最近、テレビやSNS、YouTubeなどで、「なぜ日本は世界中の観光客に人気があるのか」という話題をよく目にします。実は、私もそんな動画を見ました。

そこでは、「食べ物がおいしい」「トイレがきれい」「街にゴミが落ちていない」といった理由が紹介されました。

でも、一番多く挙げられていたのは、「日本人は人を大切にする」「他人を尊重する」「親切で優しい」という声でした。困っている人に声をかける、相手のことを考えて行動する。そうした姿が、世界からも評価されているのです。

もう一つ挙げられていたのが、「ルールを守る」「秩序を大切にする」ということです。電車の中で静かに過ごすことや、順番を守ることなど、私たちにとっては当たり前のことがかもしれません。しかし、その当たり前を続けていることが、日本の良さにつながっていると思います。

さて、この話は、私たちの学校生活にも、そのまま当てはまるのではないかでしょうか。困っている人に声をかけること、掃除の時間に自分の役割をきちんと果たすこと、廊下を静かに歩くこと。どれも、相手や周りのことを考える気持ちがあってこそその行動です。そして、こうした「思いやり」や「ルールを守る（秩序）」は、周りの人のためだけのものではありません。一人一人の小さな心配りが、学級の安心感をつくり、学校全体の落ち着きにつながっていきます。みんなが気持ちよく過ごせる学校は、自分自身が安心して過ごせる学校もあります。

この「思いやり」と「ルールを守る（秩序）」という大切な価値を、中学生としての毎日の行動の中で、これからも大切に育んでいってほしいと願っています。



今後、学校Webや学校だよりでの画像などの掲載で、都合が悪いことがありましたら本校教頭までお電話ください。